

**問** 本庁舎付近の駐車場は  
**答** 具体的な検討を進める

大崎

本庁舎付近でのイベントに駐車場が少ない。立体も含め、広い場所の確保に向けての考えは。

町長

24年度に新たに整備した分を含め270台程の駐車場があり、民有地の協力により320台程確保している。周辺での駐車場の確保に向け26年度から具体的に検討する。

**問** 老人福祉センター、  
旧中央保育所の再活用は  
**答** 地区の意見を踏まえて

大崎

老人福祉センターは図書室が移転し、高齢者や地区消防団等が利用。今後この体制でいくのか。

町長

また、隣接の旧中央保育所の土地や建物の再活用は、現在は、毎週水曜日に社会福祉協議会が使用。他には輪の会、詩吟、新田地区、

スポーツ少年団、各学校消防団、大会参加チームの宿泊等に活用している。新田地区集会所を基本ベールに改修し、地区の意見を踏まえ利用計画を検討。旧中央保育所は、西地区の中心地にあることを考え、町づくり計画の中で活用を進める。



老人福祉センター



旧中央保育所

大崎

現場付近で救急手当が出来る人を多く育成することが望まれる。

救命の機会が多い役場・社会福祉協議会・教職員等の積極参加を。

下元総務課長

普通救命講習は、24年度に役場職員も90名程度を含む2千246名が受講。25年度には町内、事業所を含め549名が受講。26年度にも継続して行う。

**問** 救命処置の育成へ

**答** 救急講習は継続する